



横浜市立大学と郡山市が 「こおりやま文学の森資料館所蔵フィルム修復」に係る 協定を締結します



ターゲット 4.7

令和2年4月9日

郡山市文化スポーツ部

文化振興課

担当：齋藤 利徳

TEL：924-2661

SDGs ターゲット 4.7 「全ての学習者が、必要な知識及び技能を修得できるようにする」

こおりやま文学の森資料館所蔵フィルムの修復及びその成果に基づき文化・芸術の振興を図ることを目的として、横浜市立大学と郡山市が連携協定を締結します。

- 1 日 時 4月15日(水) 午後1時30分
- 2 場 所 市役所 秘書課第一応接室 (本庁舎2階)
横浜市立大学 研究・産学連携推進センター長室
※DX化の推進及び新型コロナウイルス感染拡大防止のため、郡山市として初めてweb会議システムにより協定締結式を実施します。
- 3 出席者 公立大学法人横浜市立大学
国際教養学部学部長 佐藤 響子 (さとう きょうこ) 様
国際教養学部教授 庄司 達也 (しょうじ たつや) 様
郡山市長
- 4 協定の内容
 - (1)「こおりやま文学の森資料館」所蔵フィルム修復に関すること
 - (2) SDGs ゴール4「質の高い教育をみんなに」の理念に基づき、文化・芸術の振興に寄与すること
 - (3)その他協定の目的遂行上必要な事項に関すること

<フィルム修復の経緯>

久米正雄により撮影され、「こおりやま文学の森資料館」に所蔵している映像フィルムの一部は、現在、固着・劣化によりその全容を確認することができないものの、部分的に確認できる範囲では、久米と同時代に「蒲団」「田舎教師」などの自然主義派の作品で知られる作家の田山花袋(たやま かたい)等が映っていることから、希少性の高い貴重な資料であることが想定されます。



所蔵フィルムの現状



田山花袋の映像(中央)